

本サロンは、横浜市内の「ものづくり産業」の基盤である「金属加工」を対象として、技術課題の解決や加工の高付加価値化、技能継承の効率化、人材育成、人脈づくりなどを支援するという、実業に役立つ活動を通じて企業の競争力を高めて頂くことを目的としています。

講演では、先端加工技術の研究・開発者を「加工の語り部」として、他では聴けない「とっておきの加工ノウハウ」や「成功の秘訣、失敗の教訓」などをお話頂きますので、ご期待ください。

横浜・京浜地域の金属加工関連企業、ものづくり中小企業の経営者、後継者、従業員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

横浜の“ものづくり”の進むべき道を探る！

■講演① 14:30~16:00 広島大学 大学院工学研究院 教授 兼 学長特命補佐 山根 八洲男 氏

切削加工技術者の育成と難削材加工

トピックス

- ・切削加工のKnow-howとKnow-why
- ・切削加工のキーワード
- ・被削性
- ・レーダーチャートから見た難削材加工



切削加工に携わる技術者に要求される能力について解説する。また切削加工に関するキーワードを挙げるにより切削加工を俯瞰的に眺める。さらに被削性について解説し、難削材の加工戦略を策定する際に有用なレーダーチャートの考え方、作り方、利用の仕方、を説明する。

■講演② 16:20~17:20 出光興産株式会社 営業研究所 主任研究員 慈道 陽一郎 氏

難削材加工に最適な切削油剤の検討

トピックス

- ・水溶性油剤の成り立ちと開発コンセプト
- ・チタン合金の加工事例
- ・インコネルの加工事例
- ・刃先メカニズムの考察



難削材加工用水溶性切削油剤においては、加工性を優先させるため、腐敗しやすい物質や一部には、有害な物質を添加している事例も散見され、これらの物質を排除した上での加工性確保が課題である。

本報では水溶性切削油剤の特徴と役割、難削材の加工事例、刃先での作用機構についての考察を紹介・解説する。

【日時】：平成24年12月7日（金） 14:30~18:00

【会場】：横浜企業経営支援財団 大会議室 横浜市中区太田町2-23
(横浜メディアビジュアルセンター7F)

【参加費】：2,000円/1名(当日会場で申し受けます)

講演後、交流会があります。
(交流会費含む)

主催 (公財)横浜企業経営支援財団

お問合せ先 経営支援部技術支援課 TEL:045-225-3733 FAX:045-225-3738
<http://www.idec.or.jp> ★HPからも、お申し込みできます★

■第188回産学交流サロン 参加申込書■

氏名 (ふりがな) 所属・役職名

企業名 事業内容

所在地〒

TEL FAX E-Mail



横浜型地域貢献企業 (□にチェックをつけてください) ※認定企業は参加費が半額となります